

What's New From ASCIKU

関西大学科学技術振興会 No.8 May 2008

平成 20 年度総会・表彰式を開催、「食と健康」講演会を開催

理工系 3 学部開設・工学部創立 50 周年記念祝賀行事に参加 5 月 17 日 (土)

総会・表彰式

総会会場を本年 3 月に竣工を迎えたばかりの「第 4 学舎 3 号館」の 4 階・3403 教室において、当会行事として初めて開催。寺内会長の開会挨拶と内山機構長の挨拶の後、議事に移り、事業報告・決算、事業計画・予算、役員各議事について、審議の結果、異議なく承認されました。

詳細内容は、総会資料をご覧ください。

議事の終了後、表彰規程による表彰式に移り、平成 19 年度に推薦依頼および募集した次の各賞について、発表、表彰しました(所属・資格は昨年度の表記)。

第 5 回目となる「学の実化賞」は、山本秀樹環境都市工学部教授の「血液粘度測定装置の開発」に係る実績および産学連携活動への先駆的な取り組みが評価され、プロセスデザイン研究室に表彰状と賞金 100 万円が贈呈された。

「研究奨励賞」は 4 件、大学院工学研究科・大爺健司氏の「鋼板プレストレスによる覆工板の長スパン化」、長濱宏治氏の「ポリ乳酸系ゲルのバイオマテリアルへの応用」、山口雄志氏の「サッカー特性を利用した視線入力インタフェースの開発」、深田尚文氏の「セレノシステムにおけるジヌクレオチドのアミノアシル化の研究」に対する研究活動および産学連携活動が評価され、各々に表彰状と賞金 5 万円が贈呈された。

さらに、「産学連携賞」として、システム理工学部田實佳郎教授と R P 東プラ株式会社(代表取締役社長・竹久専二氏、研究者・片桐寛機氏)の「低複屈折透明包装材および厚板・無配向シートの開発」に係る実績に対し、産学連携活動の具現化であると評価され、表彰状、北斗七星の盾が贈呈された。

「技術開発賞」は 2 件、根来産業株式会社(取締役社長・根来 功氏・昭 35 学 1 経、共同研究者・佐野洋文氏)の「機能性ポリエステル系繊維およびその製造方法」、ウメトク株式会社(代表取締役・福嶋正彦氏、共同研究者・田中好孝氏・昭 44 学工金)の「大型[※] 円筒型の高靱性化



および歪低減熱処理法「ユニクエンチ」の開発」の技術開発に係る実績が優れた成果であると評価され、各々に表彰状、八稜鏡の盾が贈呈された。

表彰の各位に対して、研究・技術開発への今後益々のご活躍と発展をお祈り致します。



「食と健康」講演会

1. 日時 平成20年5月17日(土) 11:10~12:10
2. 場所 第4学舎3号館 4階 3401教室
3. 演題 「これからの社会に求められる食と健康」
4. 講師 アサヒビール株式会社 コーポレート研究開発本部
健康おいしさ研究所
素材研究グループリーダー 医学博士 田頭素行氏
5. 共催 関西大学科学技術振興会
関西大学先端科学技術推進機構

平成20年度総会の終了後、今、関心の高い食と健康に関する講演会を開催、時機を得たテーマであり、多くの会員を始め教員、学生、一般市民から約170人の参加者があり会場は写真のように盛会であった。

講演は、食について、経済発展を背景に、社会が成熟する度合とともに、生命維持のための栄養機能(栄養の第一次機能)から食事を楽しむための味覚機能(栄養の第二次機能)へ、そして現在は、体調のリズム調整や生態防御、疾病予防、老化防止などの健康を維持する調整機能(栄養の第三次機能)となり、大きな変化を見せていることを栄養学的な切口で解説があった。そして「メタボリックシンドローム」を例に、アサヒビール(株)が開発したりんごから得られるリンゴポリフェノールがリパーゼを阻害することにより、内脂肪の蓄積を抑制する効果があることが紹介された。



田頭素行氏

を栄養学的な切口で解説があった。そして「メタボリックシンドローム」を例に、アサヒビール(株)が開発したりんごから得られるリンゴポリフェノールがリパーゼを阻害することにより、内脂肪の蓄積を抑制する効果があることが紹介された。アサヒビール(株)のビール以外への事業化のための新商品について、戦略的な技術開発の取り組みを知るよい機会となった。講演後、学生などから活発な質疑応答が展開された。

理工系3学部開設・工学部創立50周年記念祝賀行事に参加

先端科学技術推進機構ならびに関西大学科学技術振興会は、5月17日(土)千里山キャンパス「BIGホール100」にて開催の「理工系3学部開設・工学部創立50周年記念祝賀行事」に参加しました。

関西大学工学部は昭和33年に創立され、創立50周年を前にした平成19年度、「21世紀に相応しい理工学の教育と研究体制」を整えるために「理工系3学部」(システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部)に再編され、大きく生まれ変わりました。

このたびの祝賀行事は、理工系3学部開設と、工学部50周年を記念して開催され、900人を超えるご参加をいただき、盛会裡に終わりました。

(社会連携センター)

ASCIKU 関西大学科学技術振興会

Associative Society for the Collaboration between Industries and Kansai University